



20年経って、あらためて思う。
本屋は、やさしさとむずかしさで
できている。

テレビCMによると某頭痛薬の半分は「やさしさ」で
できているらしいですよ。だったら、きっと本屋さんだって同じこと。
半分は「やさしさ」でできているんでしょう。
となると問題は残りの半分ですね。「やさしさ」とくれば
次に大事なものは当然「むずかしさ」でしょう。間違ひありません!!
やさしいだけの読書じゃ、つまらない。ときには、むずかしい本を取って手に取り、
背伸びした読書に挑むことも必要なんです。
硬軟いすれも揃ってこそ本屋さんだと思います。

東川篤哉

2011年大賞「謎解きはディナーのあとで」

全国の書店員が選んだいちばん売りたい本 本屋大賞 20th 開催中!

